

No.171

公民館だより

令和3年3月

宮津市字由良
由良の里センター内
由良地区公民館

コロナ禍と地域の活性化

由良地区公民館長 千坂 幸雄

公民館だより第169号に

増えました。

おいて、新型コロナウイルスの感染者が全世界で5月13日現在427万7832人になり、日本でも1万6788人と記載しましたが、令和3年1月17日現在は全世界で9452万9174人、日本では33万1181人になっています。このような状況です。このような状況でどれだけの人が予想していたでしょうか。

由良地区では、秋の例祭が中止になり、太鼓の響きが聞こえない寂しい時を過ごしました。公民館事業でも由良ヶ嶽登山、四部対抗バレーボール大会、ソフトボール大会、文化祭などを中止にいたしました。

この1年間、人々の生活様式は変わりました。外出時にはマスクが必須になり、手指消毒も欠かせません。そして3密を避けた行動です。外食も減って家での生活の時間が

そのような中でも学校は再開され、子供たちは元気に学校生活を送っています。先生方には感染防止対策という仕事が増えましたが努力をしていただいています。

スポーツにおいても、観客を制限しながら開催しています。プロ野球、サッカーリーグ、相撲や箱根駅伝、つい先

日の全日本卓球大会など、選手の方からはいつも元気をいただいています。部屋の二酸化炭素濃度を表示できる機械を設置して基準を上回れば窓を開けて換気するなど工夫を凝らしてお客に安心を提供している料理店もあります。

京都新聞1月18日の朝刊に栗東・金勝山で冬のハイキングという記事がありました。『耐寒アベック登山大会』市や市スポーツ協会などが毎年主催。94回目を迎える今回は、コースを短縮した上で山中を歩く登山部門のみを開催した。市内外から約240人が参加した。』とありました。

この記事を読みながら、「由良ヶ嶽登山ができないだろうか。他の行事も今までと同じようにはできないかもしれないが、感染対策に工夫を凝らしながらできないだろうか。」と思いを巡らせています。

令和3年も新型コロナウイルスと付き合いながら生活を

しなければなりません。必要以上に恐れず、科学的に実証された対策を守りながら生活をすれば特別に恐れることはないのではないのでしょうか。特に退職をされた高齢者の方は巣ごもり生活をされている方が多いのではないのでしょうか。一人一人の幸せと地域の活性化は切っても切れない関係にあります。

私もその一人ですが、家では本を読んだり、料理をしたり、運動をしたりと生活を充実させる工夫をしています。外に出る機会がすごく減ったことで生活に物足りなさを感じています。

若い人が少なくなり地域の活性化など望めないと思ってしまう。例えばこれまで、あきらめずに若い人が住みやすい地域を目指し、一人でも多く、この由良で生活してもらえよう。コロナ禍でも、みんなが知恵を出し合って令和3年を幸せに暮らしていければと思うばかりです。

行事報告

主事 山下まさ代

グラウンド・ゴルフ大会

(団体戦)

11月8日(日) 実施

- ・ 由良オリーブを育てる会
- ・ えだまめ
- ・ 和の会

- ・ さくらちゃん
- ・ 由良松寿会
- ・ ミマの会とお友達

・ ぎんなん

50歳代から80歳代までの男性15名、女性20名の7チームの参加がありました。1チーム5名による団体戦を行い、8ホールを2回廻り計16ホールの合計打数で順位を決めました。

結果は

【団体の部】

- 優勝 「由良オリーブを育てる会」
- 準優勝 「由良松寿会」
- 3位 「ミマの会とお友達」



カーンと響くはまのこグラウンド 試合開始!

【個人の部】

男性1位

野村 孝行(由良オリーブ)

女性1位

中西 きく代(和の会)

ホールインワンも8本でました。



当日は宮津市消防団由良分団の訓練と重なり、公民館体育部役員の参加が少なく心配しましたが、参加者みな様で和気あいあいとしたひと時を過ごすことが出来ました。次回はおっとたくさんさんの参加を期待します。

連続講座

ストレッチと筋力づくり

1回目 1月9日(土) 実施
参加申込6名

コロナ禍で行事の中止や、外出自粛と家で過ごすことが多くなり、身体を動かすことが少なくなってきました。家庭でできる健康体操を千坂館長に教えていただきました。三密等に気を付けながら短時間実施しました。

- まず、①自分の姿勢のチェック ②肩上げと肩甲骨締め ③腹直筋のトレーニング ④胸椎の伸展運動 ⑤最後にNHKのみんなの体操をしまし





テレビを見ながら
やってみよう！

た。
終わった後は身体の中から
ポーと暖かくなりました。体
温が低下しすぎると体調不良
になるそうです。体温を上げ
てコロナに負けない身体を作
りましょう。(理想の平熱は3
6.7度といわれているそう
です。)

※講座2回目、3回目はコロナ
緊急事態宣言発令のため中止

その他、予定していた公民館
行事は

・12月6日

七曲八峠ウォーキング

・12月 しめ縄講習会

・12月 子ども料理教室

・1月 囲碁大会

・1~3月 卓球教室

残念ながら、新型コロナウイ
ルス感染症対策のため中止と
なりました。

七曲八峠ウォーキング実施
にむけて、11月5日栗田地区
公民館館長と由良地区公民館
館長、主事3人でのこぎりや
斧、鋏を持って下見に行つて
きました。竹や大きな枝が道
をふさいでいたり、歩くのに
障害になるほど笹が伸びてい
た状況でした。作業をしなが
ら約4時間で峠を越えること
が出来ました。

準備をして当日を楽しみに
していましたが、中止となり
非常に残念です。

由良と栗田を結ぶ「七曲八
峠」は昔の北国街道として人々
が行き来していました。峠には
茶屋や数軒の人家もあったが、
1814年(文化11年)の大洪
水で無人になったそうです。
*明治20年初期奈具海岸道路が
開通し、峠道の役割を終えたそ
うです。

*奈具海岸道路の開通時期は資
料によって異なる。

公民館だより第115号
(2002年7月発行)に故
中西俊夫さんが寄稿された文
書の一部を紹介します。

「七曲八峠」探査行

実施日 平成十四年三月十四日
自然観察指導員 中西俊夫

七曲八峠、長尾峠とも言う、
旧藩時代の頃は北国街道のう
ち、また遍路道とも言われて
いた。宮津から上宮津を経て
京に向かう旧街道とあわせて

宮津と田辺を結ぶ主要な街道
であった。

この道の踏査について二十
数年前に一度試みたが途中道
の崩落したところがありそこ
で打ち切った経緯があり、い
つの日か栗田までの峠道を探
査したいものと思っていたの
であるが、たまたまある会合
で話をしたところ案内してあ
げるでと日比氏に言っていた
だけようやく実現することが
できた。(中略)

いよいよ行動開始、行程は
柴勧進の碑を横に見て直進、
石畳道を経て脇山の神の祠横
を通りここからはいよいよ登
りの道に、山の猟師さんがた
まに通るくらいで人の通るこ
とのない山道、落ち葉と枯れ
枝それに道の中にのびた木々
を鉋で切りながら、またイノ
シシの死骸などを見ながら余
り急ではない道を進む。進み
ながら今後の調査の目印にと
黄色いテープを木に付ける、

地図によるとここが一の峠とある。(以下省略 続きは公民館だより115号をお読みください。)

由良を出発してから途中迷いながら約6時間かけて踏査することができたそうです。踏査された方の思いと熱意、努力に感謝し、地域の古道として一人でも多くの方に踏み入れてほしいと思います。

由良ヶ嶽登山 頂上めざして!

令和2年1月からの1年間、たくさんの方が頂上を目指しました。登山口に置いてあるノートによると、6歳から70歳代までの方、和歌山県や石川県など遠方からも来てい

ただいていました。また、一人でも何回も登頂されている方もおられました。その感想ノートから一部を紹介します。

3月21日

落葉で滑り、受験生は登らないことをお勧め。橋立も感動です。

追伸…3月13日 漆原コースより東峰に登頂。絶景に感動。超ハードコースでした。

京丹後市

3月22日

葉っぱですべったり山道が急だったりしたけれど、頂上からの景色はすごくきれいでよかったです!

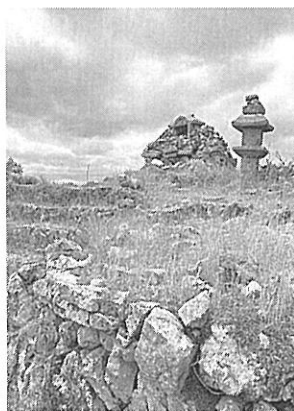
京都府 6歳・8歳

4月3日

山頂からの天橋立、伊根、由良海岸が素晴らしかったです。また来ます。 尼崎市

4月15日

とても素敵な由良ヶ嶽でした。証明書ありがとうございます。 豊岡市



由良ヶ嶽山頂

5月30日

山頂からは日本海が一望でき、すばらしい眺望でした。山道の整備ありがとうございます。 西宮市

6月23日

晴天にも恵まれ昨日からの連日登山ということで、登り下りの道中も空気を味わうことができました。今日の海はエメラルド色でした。筋力大爆発!

8月31日

270mを超え森林地帯東コースへとらないとコースアウトします。知らず丘陵コースへ。かなりハードでしたが、なんと尾根づたいに出れました。帰り下山はなんなく帰れました。山頂はガスのため視界悪しでした。 大阪

9月20日

おせわになりました。下山時に杉林の広い尾根で右の尾根を下ってしまいました。テープ等少ないです。

9月20日

一人で初めて登りました。頂上からの影写の為に来ました。又季節かえて来ます。

10月10日

台風のせいかわ頂上はガスっていて何も見えませんでした。残念!また晴れた日に上りたいです。 与謝野町



**由良ヶ嶽登山証明書
発行枚数 380枚**
(令和2年1月～12月)

11月29日
ひとり登山。お昼からのスタート。天気もいいのでとても楽しみ！行ってきま〜す。帰り、手袋を拾ってくださいました方ありがとうございます。
~~~~~  
12月18日  
雪が腰まで来たので途中下山。6合目当り。舞鶴市

晴天に恵まれ、紫外線をいっぱい浴びながら体を動かすことができました。

結果は総合順位で残念ながら12位でしたが、抽選でラッキー賞をたくさん頂きました。

10月24日 宮津市民グラウンドで開催されました。宮津市全地区から24チーム(1チーム6人編成) 144名の参加で開始されました。  
由良地区からは、安寿みかんチーム(女性)と由良オリブチーム(男性)とが出場。

宮津市スポーツ協会長杯  
**グラウンド・ゴルフ大会に参加**



開会式の様子

**寄贈 ありがとうございます**

汐汲苑様より

- |              |          |
|--------------|----------|
| 絵画「由良残照」     | 大会議室に設置  |
| 絵画「雨上がりの空の下」 | 第3休憩室に設置 |
| マガジンラック      | 玄関に設置    |
| 電気ポット        | 調理実習室に保管 |

栗田幼稚園様より

- |         |          |
|---------|----------|
| 3人掛けソファ | 第3休憩室に設置 |
|---------|----------|



「由良残照」取付作業の様子

大切にに使わせていただきます。

## 地域の自然や人と関わる中で

栗田幼稚園長 小長谷 明美

日頃は栗田幼稚園の教育活動  
推進に、ご理解とご協力を賜り  
誠にありがとうございます。

今年度は、入園児一名、全

体でも一三名という少人数で  
はありますが、子どもたちは  
とても素直で様々なことに一  
生懸命取り組む姿が見られま  
す。クラスの枠を越えて全園児  
で活動する場を多く持ち、様々  
な人と関わる機会を意図的に  
作り、園内だけにとどまらず、  
栗田学院として小・中・高と  
の連携や地域の人との関わり  
を増やし、住んでいる地域の自  
然や人、良い所をたくさん発  
見できるようにしたい、そして、  
栗田学院として一〇年間の成  
長を見通した小中一貫教育を  
地域の特性を生かしながらよ  
りつながりを深めたものにし

ていくために、意図的に人と関  
わり、自ら考え行動していこう  
とする幼児を育みたいと考え  
実践を進めてきました。

新型コロナウイルスの感染  
が世界的に猛威をふるう状況  
が続く中、子どもたちの安全・  
安心を第一に考えての保育内  
容に変更することも多くあり  
ましたが、地域に向き、豊  
かに活動できたことや幼稚園  
に向いて来てくださったことの  
交流活動ができたことも多く  
ありました。

夏には、栗田や由良の浜で  
の海あそびを楽しみました。  
広い砂浜を駆け回ったり、カ  
ニ穴を掘ってカニを見つけた  
り、波の感触を楽しんだりし  
ました。秋にはみかん狩りを  
楽しみました。小高い丘から

見える日本海・由良川の青色  
と豊かに実ったみかんのオレ  
ンジ色のコントラストに、子  
どもたちは歓声をあげながら  
甘酸っぱいみかんの味にも大  
感激しました。その後、旧由  
良小学校グラウンドの大きな  
どんぐりの木の下で、落ち葉  
遊びやどんぐり拾いもしまし  
た。地域の自然や良さを改め  
て感じる事ができた体験と  
なりました。

また、民生委員さんには、  
栗田地区と由良地区民生委員  
さんとの交代で毎月読み聞か  
せをお世話になっていきます。  
しつとりした読み聞かせに加  
え、手品や歌まで披露して頂  
くこともあり、子どもたちの  
心も目も輝くひと時になって  
います。

栗田学院での小学生・中学  
生との交流に加え、海洋高校  
生に来てもらったり、行か  
せてもらったりする交流も  
深まってきています。これら

の関わりの中で学んだことを  
自分たちの活動の中に生かし  
ていくことができるようにも  
なってきました。地域の方々  
の温かい関わりやご協力・ご  
支援に心より感謝します。

最後に、私はこの温かな雰  
囲気のあるこの地域と子ども  
たちが大好きです。これから  
も保護者・地域の皆様のご協  
力ご支援をいただきながら、  
子どもたちのより良い成長と  
未来のために微力ではありま  
すが、尽力していきたいと思  
います。今後ともどうぞよろ  
しくお願いいたします。

私個人的には、山歩きが大  
好きなので、春の由良ヶ岳登  
山や冬の七曲八峠ハイクに昨  
年度も参加させてもらい、今  
年度もとても楽しみにしてお  
りましたが、コロナ禍で開催  
ならず、とても残念でした。  
来年度は、是非開催できるよ  
うな日常に戻ることを願って  
やみません。

# 由良地域と軽巡洋艦由良について

由良神社兼務神職 嶋谷知彦

由良地域の皆様方に於かれましては昨年のテレビ放送、また新聞等で度々に渡り由良神社、由良艦について取り上げて頂いており御存知の方も多いのではないかと思われませんが、ゲームの世界において由良艦が登場し、その由良艦にあてはめられたキャラクターにより由良にお越しになれる方が増えて参りました。

事の始まりは凡そ5年前に遡ります。由良神社の御朱印を受けたいと連絡を頂き当時の枝川総代長に社務所から由良神社の判子を探して頂き御朱印帳に由良神社と揮毫させて頂いた事が始まりでありました。御朱印のお問い合わせが徐々に増えて参りましたので御朱印を受けられる理

由をお聞きすると前記の通りゲームの世界で有名になっていくとの事でありました。また全国各地より来られる方々に対し由良駅舎の日比様の温かな対応も相まって再訪される方が増え続け、そのゲームのイベントが舞鶴で開催される際には由良に300名にも上る方々がお越しになられるまで発展致しました。

その根本である軽巡洋艦由良に対して全くの無知である私がこの様なお題で寄稿するのもはばかりですので、各戦艦を研究されると共に由良地域と由良艦についてお調べ頂いていきます研究者の方に寄稿をお願い致しました。その研究の礎となりました資料を提

をお借りして御礼申し上げますと共にお越しになられる方々に対して気軽に声をかけて頂いています由良の皆様、そして由良艦の諸行事にも柔軟に対応頂いています由良神社総代様方に感謝申し上げます。由良に訪れる方々に由良艦や由良神社のみならず由良地域の名所、伝統文化にも目を向けて頂きますよう活動して参りますので今後どうぞ宜しくお願い致します。由良艦に関する資料をお持ちでありましたら私までご連絡下さいませ。

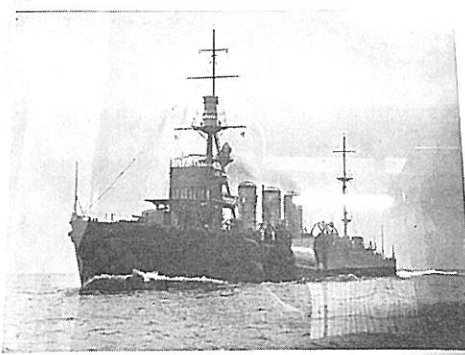
旧日本海軍の軽巡洋艦「由良」は大正12年に建造された軍艦で、その名前は「由良川」にちなんで命名されました。艦長室前には神殿(神棚)が設けられ、そこには由良神社の御神霊が祀られ、艦の守護神とされてきました。

艦内神社そのものは海上安全や乗組員の精神修養のため

に他の軍艦にも設置されており、例えば戦艦長門には山口県下関市の住吉神社、戦艦大和には奈良県天理市の大和(おやまと)神社が勧請されていたことが知られています。

以後、軍艦由良は艦内神社を通じて由良神社や由良村との交流が始まります。艦から神社・小学校に艦の写真額が寄付され、村から艦へは由良港の名勝を描いた刺繍額が贈られました。大正15年9月には舞鶴入港に合わせて由良神社に乗組員全員が参拝し、地元は盛大に歓迎を行いました。

その後も乗組員が参拝の際は村を上げた歓迎が行われ、



軽巡洋艦由良

昭和9年に軍艦由良の艦内で発行されていた新聞では参拝に際して由良村民への感謝が2ページにわたり綴られています。

昭和12年から15年頃にかけては由良小学校の生徒が軍艦由良へ慰問文を送っており、乗組員と文通をしていたという記録もあります。

由良神社の大正12年当時の社格は村社でしたが、軍艦由良艦長の働きかけもあり昭和3年に郷社に格上げ、そして昭和17年9月には府社へと昇格しました。その一方、軍艦由良は南太平洋方面に進出。昭和17年10月25日、ソロモン諸島のガダルカナル島付近で航空機の攻撃を受けて航行不能となり、味方駆逐艦による自沈処分での生涯を終えました。「かんたんのゆめ／UPFG艦艇史料研究会」

由良艦に関するお問い合わせ

嶋谷 22・2773

## 短歌

枡本 清

春早々簡素な香り水仙は冬に耐えこそ寒中の花

春近し寒い季節の丹後路はふくらむ櫻永くたしなむ

宮津湾ホテルのテラス鶯鳴き浮ぶ大江の連山遙か

花屋さん華やかさ競う花の色残る寒さも水ぬるむ春

海洋校卒業前の生徒たち駄舎磨き感謝の清掃

満開のしだれ桜は滝の如加茂の川面にうつる散り際

花見酒満開じらす寒戻り宴の杯待つ手冷たし

※令和元年度「すこやか大学文集」より



# オリーブ栽培に取り組んで

由良オリーブを育てる会 藤本 徳雄



オリーブの花

## 一 はじめに

私は、この地、ふる里が大好きです。心温かい人達、澄んだ空と自然豊かな景色、美味しい食べ物、静かに流れる時間等々…。だからこそ、これからも、この地を大切に感謝しながら生きて行こうと思っています。

私がオリーブ栽培に取り組んだのは、全国的にもそうですが、この地でも少子高齢化が進み急速に地域の過疎化が進んでいます。そんな現状下で、私は、オリーブに注目し、この果実ですれでもこの地を元気に活気ある所にしたいと考えオリーブ栽培をやることにしたのです。

## 二 オリーブの歴史から今まで

私は、長年勤めた仕事を平

成22年3月退職し、その後家業であるミカン、柿栽培を第二の人生に選び日々生活していたのですが、平成25年春頃宮津市からオリーブ栽培を勧められたのです。当時、私は、オリーブについて全く興味、知識は無く、それより先に頭に浮かんだのは、果たして日本海側の雪が降る寒いこの地で、本当にオリーブ栽培ができるのだろうかということだったので、その後も宮津市から、再三に渡りオリーブ栽培の勧誘を受けたのですが、なかなか決心ができませんでした。しかし、この地の現状に鑑み自分なりにオリーブについて栽培、市場、収益性など勉強し始め、本場小豆島へも視

察に行つてオリーブについて調べたのです。

その結果、

①国内のオリーブ市場は、近年、需要が急速に伸び

ているにもかかわらず自給率は0.1%以下で99%以上は輸入品に頼っている現状で、将来的に有望性ある果実であること。

②オリーブは、非常に生命力が強く樹齢は数百年単位と非常に長く、その上農作物を荒らしまくる猪、熊、カラス等の有害鳥獣被害はほとんど無いこと。

③生育には、ある程度の寒さが必要であつて、この地の気候でも十分栽培可能であること。

④この地で急増しつつある耕作放棄地を開墾し再生させれば、有効活用できその上景観も良くなること。

等のメリットから、この地でオリーブ栽培にチャレンジす

る決心をしたのです。それで、すぐ地域の有志を公募し、志を同じくする地区住民8人、苗木250本で、平成25年10月「由良オリーブを育てる会」を立ち上げたのです。

しかし、会をスタートしたものの順風満帆とは行かず苦難の連続で、いつ空中分解するかわからない状況の連続で、それは、

①オリーブは、本格的に果実をつける成木になるまでに約5年間の時間を要することから、当初、収穫量が少なく、その為運営資金に困窮したことに。

②会のメンバーは、私の様に高齢者が多く耕作放棄地の開墾、栽培管理作業等に要する絶対的な労働力が不足したことに。

③ある程度の勉強はしたものの、オリーブ栽培に対する知識・技能が足りなかったこと。等だったので。

しかし、この難問は

- ① 会員のオリーブへの夢と希望、抜群のチームワーク。
- ② 地元住民の心強い励まし、宮津市の支援と協力。
- ③ 「地域おこし協力隊」の強力な支援。

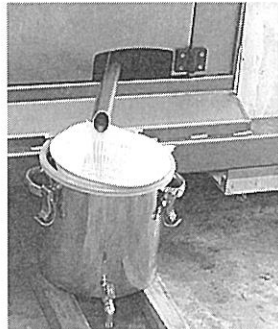
等で何とかクリアしたので

「由良オリーブを育てる会」を立ち上げてから8年目の今会員は、Iターン、Uターン組の若者を含め18名。耕作放棄地を再生させた畑地約2.8ヘクタールに約2,000本のオリーブ栽培を行い、平成28年度には、上石浦地区に「由良オリーブ加工場」をオープンさせ、ここに宮津市からオリーブオイル搾油機2台の無償貸与を受けたことにより、地産の京都宮津オリーブオイルの生産、販売が可能となり、やっと前途に明かりが見え始めたところまで来たのです。思い返せば、平成28年10月

14日、初めてオリーブオイルを搾油したのですが、搾油機から綺麗な若葉色の香りのいいオイルが出始めた時には感動し、思わず皆でバンザイして喜び合ったのです。



選別の様子



搾油されたオイル

(収穫したオリーブはすぐに選別、搾油機へ)

### 三 今後の課題

私どもが、今後オリーブ事業を展開して行く上で直面するのは、

- ① 会員の高齢化に伴う栽培、管理継続維持と事業の拡大。
- ② 事業運営する上での資金(収益)不足。
- ③ 化粧品、パウダー等の新商品開発。
- ④ 任意団体から法人化への移行。
- ⑤ 後継者問題。

### 四 活気のある宮津の町に

私は、オリーブに出会い、オリーブは最高の果実だと確信しています。

現在、宮津市では、由良地区の他、日置、府中、上宮津、栗田地区等でオリーブ栽培が始まり、市全体で約5,000本が育てられていきます。今後、どんどん拡大して行く予定です、その為、宮津市

の支援で、昨年10月、市内のオリーブ生産者49名が加入する「宮津オリーブ生産者の会」が発足し、宮津オリーブの一本化、特産化、ブランド化に向けて動き始めました。今後、京都宮津オリーブは、ドンドン発展すると思います。

昨年、コロナ禍の為、毎年開催していたオリーブ祭りは中止しましたが、近年、テレビ、新聞等マスコミの報道、小学生、各種団体の来訪など年々増加し確実に知名度がアップし、私も、このオリーブ事業に手ごたえを感じています。

これからも京都宮津のオリーブ事業発展のため、私は、ひとつの歯車として尽力し、必ず成功させ、日本海側で育ったオリーブを、この地の特産品のひとつにして他所から人を呼び寄せ、宮津市全体を盛り上げ、元気で活気ある街になるよう頑張っていく覚悟です。

# 『公民館だより』

## から想う

飯澤 登志朗

「公民館だより」第1号が発行されたのは昭和39年6月29日である。

ガリ版刷りであり、今から約57年前で公民館長は岸田六右衛門氏である。

発行に当たり、その目的は次のように記述されている。

「今までの公民館活動をよりみなさんのものとして、よりよい地区民の発展のために公民館活動の状況を連絡する機関誌として発行することにした。」

将来はこの紙面を通じて意見交換の場として、又意見発表の場として発展するよう希望します。皆さんのご協力を願います。(原文のまま)

さらに、組織として館長以

下運営委員、教養部、図書部、体育部の役員や事業計画が記載されている。

その後、第1号から現在の第170号まで地域の情報を詳しく知ることが出来る。サークルとして卓球、バドミントン、バレーボールなどスポーツ振興、少年野球、剣道教室等、子供たちも懸命に練習していたし、宮津市地区対抗駅伝競走の活躍ぶり、南部コースは丹後由良駅前がスタートであった。

さらに地区懇談会、講演会、文化祭、各団体たとえば婦人会、老友会、子供会、庄内由良との交流まで多岐に亘り其々の活動状況が報告されている。加えて新生活運動として生活改善にも取り組んでき

た。

振り返ってみると当時活動の中心は20代〜30代の若い力が充満していたと思う。

路地の隅々まで子供たちの元気な声が響き渡っていた。しかし現在は静かな寒村であり、その地域を守っているのは高齢者である。

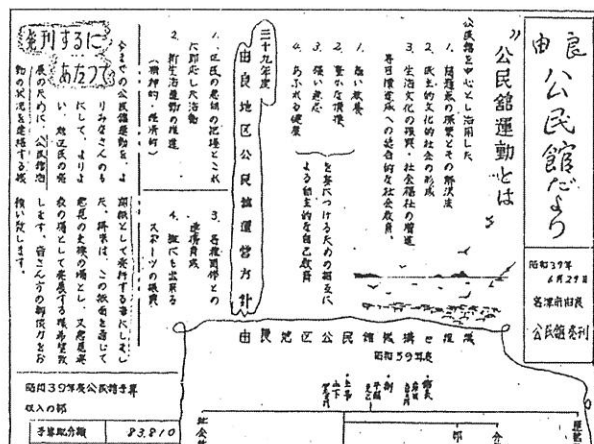
小学校閉校や旅館、商店の閉店も見られ、由良を訪れる人も年々減少していると思う。

団塊の世代と言われた人たちも後期高齢者になろうとしているが、そんな悲観的な事ばかり考えていても解決しない。

現在、世界中が新型コロナウイルス対策で情報が溢れ、いつ収束するのか心配な日々を過ごしている。若者が危機管理に非協力とか高齢者の死亡率が高いとか言われているが、私たちにできることは行政が言う不要不急の外出を控え、マスクの着用、手洗いの

履行などできる限り対策に協力していくことだ。

宮津市でも30名以上の感染者が発生している。一日も早い収束を願う公民館が中心となって運動会や文化祭を開催し、由良地域が本来の明るい地域になるよう祈りたい。



昭和39年6月に発行された

公民館だより第1号

# 令和2年度 宮津市人権啓発 書道・ポスター・標語優秀作品



升田 夏実 (栗田中学校2年)

宮津市内6小学校 2中学校の児童生徒を対象にした人権啓発の取り組みで優秀賞が決まりました。

書道の部 (中学生) 5名  
 ポスターの部 (小学生) 5名  
 標語の部 (小学生) 6名  
 標語の部 (中学生) 3名

19名の児童生徒が表彰されました。  
 由良地区においても、升田夏実さん(栗田中2年)と山本真凜さん(栗田小4年)が選ばれました。



山本 真凜 (栗田小学校4年)

選ばれた書道とポスターの作品はカレンダーとして、また、標語は掲示用として各学校、施設等に配布されています。由良地区公民館にも掲示されていますのでご覧ください。

## 令和2年度 宮津市立小学校・中学校人権標語優秀作品

(小学1年生～3年生)

- 「どうしたの きいてくれたら うれしいな」 (小学1年生)
- 「いじめのボールは みんなでディフェンス」 (小学2年生)
- 「くらべない みんなそれぞれ ちがうから」 (小学3年生)



# お世話になった相談役・顧問様

宮津市老連理事 由良松寿会 岸田博司

小生が由良松寿会の会長在任中（平成21年10月から6年間）にお世話になった相談役・顧問様は次の方々です。

| 由良松寿会相談役及び顧問受諾者一覧表(H21.10.1現在) |                 |        |              |            |
|--------------------------------|-----------------|--------|--------------|------------|
| No.                            | 役職名             | 氏名     | 委任状番号        | 委託年月日      |
| 1                              | 由良松原寺住職<br>(顧問) | 岡野 聖弘  | 由良松寿会相談役委第1号 | 平成21年10月1日 |
| 1                              | 宮津市議会議員         | 大森 秀朗  | 由良松寿会顧問委第1号  | 平成21年10月1日 |
| 2                              | 宮津市議会議員         | 松原 護   | 由良松寿会顧問委第2号  | 平成21年10月1日 |
| 3                              | 由良診療所 所長        | 堀川 義治  | 由良松寿会顧問委第3号  | 平成21年10月1日 |
| 4                              | 由良小学校 校長        | 山本 文雄  | 由良松寿会顧問委第5号  | 平成21年10月1日 |
| 5                              | 由良自治連合会 会長      | 栴田 益一  | 由良松寿会顧問委第6号  | 平成21年10月1日 |
| 6                              | 由良脇自治会 会長       | 岸田 正憲  | 由良松寿会顧問委第7号  | 平成21年10月1日 |
| 7                              | 由良宮本自治会 会長      | 井野 義章  | 由良松寿会顧問委第8号  | 平成21年10月1日 |
| 8                              | 由良浜野路自治会 会長     | 田中 一雄  | 由良松寿会顧問委第10号 | 平成21年10月1日 |
| 9                              | 由良港自治会 会長       | 藤本 繁光  | 由良松寿会顧問委第11号 | 平成21年10月1日 |
| 10                             | 下石浦自治会 会長       | 栴田 康秀  | 由良松寿会顧問委第12号 | 平成21年10月1日 |
| 11                             | 上石浦自治会 会長       | 木村 豊   | 由良松寿会顧問委第13号 | 平成21年10月1日 |
| 12                             | 由良郵便局 局長        | 有本 敬   | 由良松寿会顧問委第15号 | 平成21年10月1日 |
| 13                             | 由良駐在所 所長        | 村田 浩至  | 由良松寿会顧問委第16号 | 平成21年10月1日 |
| 14                             | 前公民館長           | 飯澤 登志朗 | 由良松寿会顧問委第17号 | 平成21年10月1日 |
| 15                             | 由良民生委員 常務       | 上田 町子  | 由良松寿会顧問委第18号 | 平成21年10月1日 |
| 16                             | 由良観光組合長         | 松本 弘   | 由良松寿会顧問委第19号 | 平成21年10月1日 |
| 17                             | 由良実業界会長         | 松林 富次雄 | 由良松寿会顧問委第20号 | 平成21年10月1日 |
| 18                             | 由良婦人会会長         | 千坂 千恵子 | 由良松寿会顧問委第21号 | 平成21年10月1日 |

欠番号(第4号、第9号、第14号)以上

| 由良松寿会顧問依頼者、受諾者一覧表 (H22.4.1～H24.4.1現在) |             |       |              |           |
|---------------------------------------|-------------|-------|--------------|-----------|
| No.                                   | 役職名         | 氏名    | 委任状番号        | 委託年月日     |
| 19                                    | 由良自治連合会 会長  | 藤本 繁光 | 由良松寿会顧問委第22号 | 平成22年4月1日 |
| 20                                    | 由良脇自治会 会長   | 北野 薫  | 由良松寿会顧問委第23号 | 平成22年4月1日 |
| 21                                    | 由良宮本自治会 会長  | 山本 隆弘 | 由良松寿会顧問委第24号 | 平成22年4月1日 |
| 22                                    | 由良浜野路自治会 会長 | 中西 眞夫 | 由良松寿会顧問委第25号 | 平成22年4月1日 |
| 23                                    | 由良港自治会 会長   | 上田 泰司 | 由良松寿会顧問委第26号 | 平成22年4月1日 |
| 24                                    | 下石浦自治会 会長   | 山下 栄一 | 由良松寿会顧問委第27号 | 平成22年4月1日 |
| 25                                    | 上石浦自治会 会長   | 山下 良一 | 由良松寿会顧問委第28号 | 平成22年4月1日 |
| 26                                    | 由良観光組合長     | 山本 正博 | 由良松寿会顧問委第29号 | 平成22年4月1日 |
| 27                                    | 由良駐在所 所長    | 池内 久也 | 由良松寿会顧問委第30号 | 平成22年4月1日 |
| 28                                    | 由良婦人会会長     | 小西 雅代 | 由良松寿会顧問委第31号 | 平成22年4月1日 |
| 29                                    | 由良実業界会長     | 竺原 正和 | 由良松寿会顧問委第32号 | 平成23年4月1日 |
| 30                                    | 由良脇自治会 会長   | 浜田 吉明 | 由良松寿会顧問委第33号 | 平成23年4月1日 |
| 31                                    | 由良宮本自治会 会長  | 田村 耕夫 | 由良松寿会顧問委第34号 | 平成23年4月1日 |
| 32                                    | 由良港自治会 会長   | 山田 博義 | 由良松寿会顧問委第35号 | 平成23年4月1日 |
| 33                                    | 下石浦自治会 会長   | 岸田 剛  | 由良松寿会顧問委第36号 | 平成23年4月1日 |
| 34                                    | 由良婦人会会長     | 渡邊 弘美 | 由良松寿会顧問委第37号 | 平成23年4月1日 |
| 35                                    | 由良小学校 校園長   | 小奥 伊善 | 由良松寿会顧問委第38号 | 平成23年4月1日 |
| 36                                    | 由良脇自治会 会長   | 小室 秀雄 | 由良松寿会顧問委第39号 | 平成23年4月1日 |
| 37                                    | 由良宮本自治会 会長  | 升田 榮二 | 由良松寿会顧問委第40号 | 平成24年4月1日 |
| 38                                    | 由良浜野路自治会 会長 | 小室 哲朗 | 由良松寿会顧問委第41号 | 平成24年4月1日 |
| 39                                    | 由良港自治会 会長   | 上田 泰司 | 由良松寿会顧問委第42号 | 平成24年4月1日 |
| 40                                    | 下石浦自治会 会長   | 柴田 克己 | 由良松寿会顧問委第43号 | 平成24年4月1日 |
| 41                                    | 上石浦自治会 会長   | 藤本 長壽 | 由良松寿会顧問委第44号 | 平成24年4月1日 |

| 由良松寿会顧問依頼者、受諾者一覧表 (H24.4.1～H26.4.1) |             |        |              |           |
|-------------------------------------|-------------|--------|--------------|-----------|
| No.                                 | 役職名         | 氏名     | 委任状番号        | 委託年月日     |
| 42                                  | 由良婦人会会長     | 松林 きみ代 | 由良松寿会顧問委第45号 | 平成24年4月1日 |
| 43                                  | 上石浦自治会 会長   | 藤本 徳雄  | 由良松寿会顧問委第46号 | 平成24年4月1日 |
| 44                                  | 由良診療所 所長    | 堀川 義治  | 由良松寿会顧問委第47号 | 平成25年4月1日 |
| 45                                  | 由良自治連合会 会長  | 升田 榮二  | 由良松寿会顧問委第48号 | 平成25年4月1日 |
| 46                                  | 由良脇自治会 会長   | 岡本 慎一  | 由良松寿会顧問委第50号 | 平成25年4月1日 |
| 47                                  | 由良宮本自治会 会長  | 泉 貞夫   | 由良松寿会顧問委第51号 | 平成25年4月1日 |
| 48                                  | 由良浜野路自治会 会長 | 藤井 忠   | 由良松寿会顧問委第52号 | 平成25年4月1日 |
| 49                                  | 由良港自治会 会長   | 山田 訓久  | 由良松寿会顧問委第53号 | 平成25年4月1日 |
| 50                                  | 下石浦自治会 会長   | 野村 一雄  | 由良松寿会顧問委第54号 | 平成25年4月1日 |
| 51                                  | 宮津市議会議員     | 松原 讓   | 由良松寿会顧問委第55号 | 平成25年4月1日 |
| 52                                  | 由良郵便局長      | 楠田 浩一  | 由良松寿会顧問委第56号 | 平成25年4月1日 |
| 53                                  | 由良駐在所 所長    | 小林 敬互  | 由良松寿会顧問委第57号 | 平成25年4月1日 |
| 54                                  | (相談役)岡野 聖弘  | 松原寺住職  | 由良松寿会相談委第2号  | 平成25年4月1日 |
| 55                                  | 由良脇自治会 会長   | 坂下 衛   | 由良松寿会顧問委第58号 | 平成25年4月1日 |
| 56                                  | 由良宮本自治会 会長  | 森本 松二  | 由良松寿会顧問委第59号 | 平成25年4月1日 |
| 57                                  | 由良浜野路自治会 会長 | 中西 一雄  | 由良松寿会顧問委第60号 | 平成25年4月1日 |
| 58                                  | 由良港自治会 会長   | 川崎 清   | 由良松寿会顧問委第61号 | 平成25年4月1日 |
| 59                                  | 下石浦自治会 会長   | 岸田 剛   | 由良松寿会顧問委第62号 | 平成26年4月1日 |
| 60                                  | 上石浦自治会 会長   | 山下 良一  | 由良松寿会顧問委第63号 | 平成26年4月1日 |

# しつかり食べて 低栄養を予防

食改さんより資料提供2回目です。日本食生活協会「生涯骨太クッキング」

## エネルギーとタンパク質を十分に摂ろう

加齢に伴い食が細くなり、慢性的な栄養不足になることがあります。

また、消化・吸収の衰えから、高齢者は気づかぬうちに低栄養になり免疫力が低下し、病気に対する抵抗力が弱まります。食事でしっかりとエネルギーを蓄えて体力と免疫力をつけましょう。

## 低栄養予防のポイント

○少しずつでも必ず1日3食食べよう！

○こまめに水分補給を心がけよう！

○肉・魚・卵・乳製品などの動物性たんぱく質を十分に！

○食欲がない時はおかずを優先にして食べよう！

○健康のために塩分は控えめにしよう！

○楽しい供食の機会をつくらう！（新型コロナで今は辛抱）

## バランスの良い食事で

### 免疫力を高めよう

栄養をバランスよく摂ることと健康維持がめざせます。発酵食品やきのこ類などの食物繊維を摂って腸内環境を整えれば、免疫力も高まり、感染症の予防につながります。



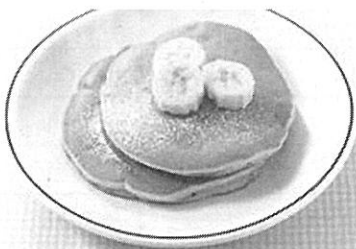
にんじンドレッシングのサラダ  
ビタミンCやカロテン豊富な、手作りのドレッシングです。

### 材料（2人分）

レタス 60g かいわれ菜 10g ブロccoli 1/4 株 にんじん 1/3 本 ④酢：大さじ1・1/2 オリーブオイル：大さじ2・1/2 しょうゆ：小さじ1/2 はちみつ：小さじ1 塩：小さじ1/4 こしょう：少々

### 作り方 調理時間 10分

①にんじんをすりおろし、④の材料を加えて混ぜ、ドレッシングを作る。②レタスは食べやすい大きさにちぎり、かいわれ菜は根元を切り落とす。③ブロッコリーは小房に切り分け、熱湯で茹で、ザルにあげて冷ます。④②と③を器に盛り、①をかける。



バナナ入りふんわりパンケーキ  
バナナは食物繊維やカリウムが豊富！

### 材料（2人分）

ホットケーキミックス 100g 卵 1 個 牛乳 75mL バナナ 1 本 バナナや粉砂糖適宜

### 作り方 調理時間 15分

①卵をボウルに割り入れ、軽くほぐして牛乳を加えて、よく混ぜる。②バナナをフォークでつぶし、①に加えて混ぜる。③②にホットケーキミックスを加え、さっと混ぜる。④テフロン加工のフライパンを中火で温め、③を1/4量ずつ、丸く流し入れ、弱火で2〜3分焼く。プツプツと小さい泡ができてきたら、ひっくり返し2分ほど焼く。残りも同じように焼く。⑤器に盛り付け、バナナの輪切りをのせ、粉砂糖をふる。

# 由良が光り輝いていた時代(14)

由良の歴史をさぐる会 加藤 正 一

前号に続いて

これらの資料は柚木学著の諸国御客船帳「近世海運資料」にもとづくものであり、この資料は石州浜田外ノ浦（現島根県浜田市外浦町）の清水家の客船帳によるものである。慣行的に一度入港してきた客船はその問屋の客船帳に登録されることによって固定され、他の廻船問屋へ移ることが許されず問屋経営の営業権として確認された。廻船問屋はこの入港船に対し、船印・帆印はもちろん船名、船籍、船主・沖船頭・入港および出港年月日や積荷登り・下りの別なども記載したものである。村ごともにも区分けされている。延享元年（一七四四）より明治三十四年（一九〇一）までの一五八年間にわたり、その客船帳は八九〇六艘となっている。下記資料

料は浜田の清水家に記載されたものであり、他の廻船問屋に登録された船もあるかもしれない。また客船帳は全国各地にあり、ここに記載された以外の船はないと言えないが、主な寄港地であり大きくは違わないと思う。ただ明治に入ると各地の港に寄港することなく、例えば山形県酒田から直接昼夜航海し、島根県沖ノ島に向かいその後瀬戸内海に入っていることが、航海日記（加藤家文書）を見れば解る。明治といえ近代的な航海器具は江戸時代と変わらず、方位を示す磁石だけである。昼夜どこの港によらず陸地も見ずに沖ノ島へ到着するのは非常に難しいといわねばならない。どのようなにして航海したのか未だ不思議である。

| 問屋・商号(仲買)  |             | 西暦     | 記載氏名      | 船名     |
|------------|-------------|--------|-----------|--------|
| 新屋 (六右衛門系) | 寛政 2 年 5 月  | 1790 年 | 五兵衛、茂八、音吉 | 永寿丸    |
|            | 文化元年 3 月    | 1804 年 | 庄兵衛       | 同上     |
|            | 文化 2 年 9 月  | 1805 年 | 徳兵衛       | 万徳丸    |
|            | 文化 14 年 5 月 | 1817 年 | 弥三兵衛、甚左衛門 | 春日丸    |
|            | 文政 4 年 8 月  | 1821 年 | 同上        | 同上     |
|            | 文政 8 年 9 月  | 1825 年 | 長左衛門      | 伊勢丸    |
|            | 天保 7 年 3 月  | 1836 年 | 弥三兵衛、甚左衛門 | 春日丸    |
|            | 天保 7 年 5 月  | 1836 年 | 熊次郎       | 幸丸 ●   |
|            | 天保 7 年 5 月  | 1836 年 | 治兵衛       | 海静丸    |
|            | 嘉永 7 年 5 月  | 1854 年 | 六兵衛       | 長寿丸    |
|            | 嘉永 7 年 8 月  | 1854 年 | 文助        | 伊勢丸    |
|            | 安政 3 年 4 月  | 1856 年 | 弥七        | 福寿丸    |
|            | 安政 3 年 8 月  | 1856 年 | 市郎右衛門     | 長寿丸    |
|            | 安政 4 年 5 月  | 1856 年 | 与三右衛門     | 久宝丸    |
|            | 文久 2 年 6 月  | 1862 年 | 半左衛門      | 長福丸 ●  |
|            | 明治 17 年 8 月 | 1884 年 | 嘉吉、治吉     | 金毘羅丸 ● |
|            | 明治 18 年 6 月 | 1885 年 | 同上        | 同上     |
|            | 明治 22 年 9 月 | 1889 年 | 嘉吉、治吉     | 同上     |



|         |             |        |         |       |
|---------|-------------|--------|---------|-------|
| 油屋      | 文政 13 年 8 月 | 1830 年 | 与兵衛 治兵衛 | 永久丸 ① |
|         | 天保 6 年 3 月  | 1835 年 | 新九郎     | 春日丸 ① |
|         | 文久 2 年 8 月  | 1862 年 | 藤三郎     | 宝久丸   |
| 泉屋      | 文化 2 年 8 月  | 1805 年 | 喜兵衛     | 金剛丸   |
|         | 弘化 4 年 8 月  | 1847 年 | 庄八      | 日吉丸   |
|         | 嘉永 4 年 5 月  | 1851 年 | 西上利七    | 住吉丸   |
| 市場屋     | 天保 7 年 5 月  | 1836 年 | 佐次兵衛    | 早徳丸   |
| 魚屋      | 文政 12 年 4 月 | 1829 年 | 喜助      | 加納丸   |
| 鍵屋(与吉)  | 安政 4 年 5 月  | 1857 年 | 小左衛門    | 日吉丸 △ |
| 参考 (泊屋) | 安政 6 年 6 月  | 1859 年 | 小左栄門    | 日吉丸 △ |
| 柏屋(惣太郎) | 明治 15 年 9 月 | 1882 年 | 中井利喜蔵   | 善樹丸   |
| 川口屋     | 安政 6 年 9 月  | 1859 年 | 惣次郎     | 永福丸   |
|         | 明治 13 年 6 月 | 1880 年 | 小川重太郎   | 福重丸   |

|     |              |        |             |      |
|-----|--------------|--------|-------------|------|
| 川崎屋 | 文化 7 年 9 月   | 1810 年 |             | 八幡丸  |
|     |              |        |             |      |
|     | 文化 13 年 5 月  | 1816 年 | 与平次 弥左衛門    | 金毘羅丸 |
|     | 文政 8 年 6 月   | 1825 年 | 小四郎         | 若宮丸  |
|     | 天保 3 年 6 月   | 1832 年 | 武助          |      |
|     | 慶応元年 5 月     | 1869 年 | 川上治郎右衛門 藤太郎 | 稲荷丸  |
|     | 明治 14 年 11 月 | 1881 年 | 同上          |      |
|     | 明治 15 年 11 月 | 1882 年 | 山田市助        | 金生丸  |
|     | 明治 18 年 6 月  | 1885 年 | 川崎皆蔵        | 寿徳丸  |
| 糺屋  | 寛政 6 年 9 月   | 1792 年 | 与市郎         | 金毘羅丸 |
|     | 天保 8 年 3 月   | 1837 年 | 助四郎         | 永宝丸  |
|     | 嘉永 7 年 8 月   | 1854 年 | 与次右衛門       | 浮宝丸  |
| 小堀屋 | 文政 8 年 9 月   | 1825 年 | 和助          | 伊勢丸  |
| 小村屋 | 文政 10 年 7 月  | 1827 年 | 和助          | 幸宝丸  |

|               |             |        |              |                    |
|---------------|-------------|--------|--------------|--------------------|
| 米屋 1 (四郎左衛門系) | 文化 8 年 9 月  | 1811 年 | 長兵衛、善右衛門、清蔵  | 伊勢丸 ②              |
|               | 文化 14 年 5 月 | 1817 年 | 助五郎、長兵衛、惣太郎  | 永寿丸 ②              |
|               |             |        | 九郎右衛門、皆蔵     |                    |
|               | 文化 15 年 6 月 | 1818 年 | 冶左衛門         | 早福丸 ②              |
|               | 文政 5 年 9 月  | 1822 年 | 善次郎、惣八       | 栄福丸 ②              |
|               | 文政 6 年 9 月  | 1823 年 | 長兵衛、九郎右衛門    | 磯部丸 ②              |
|               | 文政 7 年 6 月  | 1824 年 | 助五郎、長兵衛、惣太郎  | 永寿丸 ②              |
|               |             |        | 九郎右衛門、皆蔵     |                    |
|               | 文政 12 年     | 1829 年 | (長兵衛、九郎右衛門 ) | 磯部丸 ②<br>700 石 9 人 |
|               | 天保 2 年 10 月 | 1831 年 | 長兵衛、九郎右衛門    | 磯部丸 ②              |
|               | 天保 3 年 6 月  | 1832 年 | 長兵衛、九郎右衛門    | 磯部丸 ②              |
|               | 天保 4 年 6 月  | 1833 年 | 善次郎、惣八       | 栄福丸 ②              |
|               | 天保 5 年      | 1834 年 | (長兵衛、九郎右衛門 ) | ? (磯部丸)            |
|               | 天保 8 年      | 1837 年 | (長兵衛、九郎右衛門 ) | ? (磯部丸)            |
|               | 天保 8 年 4 月  | 1837 年 | 貞助、八三郎       | 久宝丸 ②              |
|               | 天保 9 年 4 月  | 1838 年 | 惣太郎          | 大栄丸 ②              |
|               | 弘化 2 年 3 月  | 1845 年 | 冶左衛門、        | 寿福丸 ②              |
|               | 弘化 5 年 7 月  | 1848 年 | 冶三郎          | 宝来丸 ②              |
|               | 嘉永 4 年 7 月  | 1851 年 | 与三吉          | 宝寿丸 ②              |
|               | 嘉永 5 年 7 月  | 1852 年 | 忠兵衛          | 加福丸 ②              |
|               | 安政 2 年 9 月  | 1855 年 | 文助           | 伊勢丸 ②              |
|               | 安政 6 年 9 月  | 1859 年 | 市蔵           | 宝栄丸 ②              |
|               | 慶応 3 年 6 月  | 1867 年 | 善左衛門         | 松尾丸 ②              |
|               | 慶応 3 年 6 月  | 1867 年 | 栄蔵           | 永徳丸 ②              |
|               |             |        |              |                    |
| 米屋 2 (源右衛門系?) | 文政 2 年 3 月  | 1819 年 | 久兵衛          | 宝生丸 ③              |
|               | 文政 9 年 6 月  | 1826 年 | 柳助           | 金宝丸 ③              |
|               | 天保 7 年 5 月  | 1836 年 | 忠左衛門         | 万寿丸 ③              |
|               | 天保 8 年 4 月  | 1837 年 | 忠兵衛          | 伊勢丸 ③              |
|               | 嘉永 4 年 5 月  | 1851 年 | 亀蔵           | 幸福丸                |
|               | 嘉永 4 年 5 月  | 1851 年 | 惣四郎          | 栄寿丸 ③              |
|               | 嘉永 7 年 8 月  | 1854 年 | 忠六           | 伊勢丸 ③              |
|               | 文久 3 年 7 月  | 1863 年 | 忠左衛門         | 永徳丸 ③              |
|               | 慶応 4 年 4 月  | 1868 年 | 市蔵           | 妙見丸                |
|               | 明治 15 年 9 月 | 1882 年 | 大森忠右衛門       | 永徳丸                |
|               |             |        |              |                    |
| 塩屋            | 文化 12 年 9 月 | 1815 年 | 九平次          | 伊勢丸                |
|               | 文政 13 年 8 月 | 1830 年 | 与平次          | 宝生丸                |
|               |             |        |              |                    |

|             |              |        |            |               |
|-------------|--------------|--------|------------|---------------|
| 大黒屋         | 嘉永 6 年 6 月   | 1853 年 | 庄八         | 明德丸           |
|             |              |        |            |               |
| 津の国屋        | 文政 15 年 5 月  | 1832 年 | 平七         | 順徳丸           |
|             | 天保 7 年 4 月   | 1836 年 | 平七         | 権現丸           |
|             |              |        |            |               |
| 玉屋          | 安政 3 年 7 月   | 1820 年 | 安治郎        | 万歳丸           |
|             |              |        |            |               |
| 鍋屋          | 文政 12 年 7 月  | 1829 年 | 平助         | 幸福丸           |
|             |              |        |            |               |
| 浜屋          | 嘉永 6 年 5 月   | 1853 年 | 市右衛門       | 宝久丸           |
|             |              |        |            |               |
| 浜崎屋         | 天保 3 年 6 月   | 1832 年 | 清吉         | 長徳丸 ④         |
|             | 天保 12 年 6 月  | 1841 年 | 八郎兵衛       | 住吉丸 ④         |
|             | 天保 12 年 8 月  | 1841 年 | 佐次兵衛       | 伊勢丸 ④         |
|             |              |        |            |               |
| 升屋(枅屋 久五郎系) | 文化 11 年 7 月  | 1814 年 | 小兵衛        | 大栄丸 ⑤         |
|             | 文政 3 年 8 月   | 1820 年 | 吉助         | 長久丸 ⑤         |
|             | 文政 7 年 4 月   | 1824 年 | 清八、清兵衛     | 久徳丸           |
|             | 天保 6 年 9 月   | 1835 年 | 惣助         | 大徳丸 ⑤         |
|             |              |        |            |               |
| 枅岡          | 明治 19 年 9 月  | 1886 年 | 龍吉         | 大宝丸           |
|             |              |        |            |               |
| 宮本屋         | 文化 12 年 9 月  | 1815 年 | 与右衛門       | 幸福丸 △         |
|             | 文化 13 年 4 月  | 1816 年 | 与右衛門       | 幸福丸 △         |
|             |              |        |            |               |
| 山田          | 明治 18 年 11 月 | 1885 年 | 山田市三郎      | 蓬莱丸           |
|             | 明治 18 年 11 月 | 1885 年 | 久八         | 三吉丸 ●         |
|             | 明治 19 年 6 月  | 1886 年 | 山田千次郎 子息力蔵 | 宝永丸<br>(ハカイ船) |
|             | 明治 22 年 7 月  | 1889 年 | 同上         |               |
|             | 明治 24 年 8 月  | 1891 年 | 同上         |               |
|             |              |        |            |               |
| 山家屋         | 明治 20 年 6 月  | 1887 年 | 小室末蔵       | 福寿丸 難破        |
|             |              |        |            |               |
| 若狭屋         | 文化 5 年 3 月   | 1808 年 | 清五郎        | 浮宝丸 △         |
|             | 文化 7 年 5 月   | 1810 年 | 久兵衛        | 浮宝丸 △         |
|             |              |        |            |               |
| 中西          | 明治 30 年 9 月  | 1897 年 | 中西乙吉       | 永重丸<br>(永寿)   |
|             |              |        |            |               |

|             |             |        |             |     |
|-------------|-------------|--------|-------------|-----|
| 小室          | 明治 15 年 7 月 | 1882 年 | 小室亀蔵        | 伊勢丸 |
| ※大阪船(注)     |             |        |             |     |
| 二本松町日高屋半兵衛  | 安政4年 7 月    | 1857 年 | 惣太郎(生国丹後由良) | 宝樹丸 |
|             | 安政 5 年 6 月  | 1858 年 | 同上          |     |
| 玉造橋北角 嶋谷重次郎 | 明治 9 年 7 月  | 1876 年 | 嶋谷市蔵 生国丹後由良 | 大一丸 |
|             | 明治 15 年 7 月 | 1882 年 | 同上 重蔵、六三郎   |     |

●: 莖帆

(注) 船名の後の数字②③やマーク△等は帆印を表す

(注) 船籍は由良ではなく大阪であるが由良の船頭と記載されているので付加した

米屋について柚木学著資料には米屋一括に分類されているが、帆印が二種類あり別物と考えられる。一方は米屋四郎左衛門であることは明らかであるが、他方は由良川舟運を仕切っていた種々の古文書に登場する源右衛門に比定した。この表から船主は累積二十八軒の屋号、商号を数える。ただ新屋は帆印がばらばらであり、自前の船ではなく用船と考えられる。これを加えると実に二十九軒となる。古くは寛政二年(一七九〇)、寛政六年(一七九二)が古い部類で文化(一八〇四)以降が由良の廻船が活発化している事が解る。

さらに注視してもらいたいのは船頭と船主、商号である。商号、船主、船頭は一部しか現在の苗字所在が不明、心当たりがあれば是非「由良の歴史をさぐる会」にご連絡願いたい。また古文書等がないか調べて頂きたい。由良の北前船文化をさらに

明らかにするためにご協力をお願いします。

この表で気が付いたかも知れませんが文政八年九月に新屋長左衛門と小堀屋和助が同じ船名で記録されている。ということか？

ここに記した屋号は私が区分したものもある。

後日詳述しますが、如意寺の護摩堂建立当時宝暦四年(一七五四)同じ屋号。濱屋、米屋1、2、浜崎屋、塩屋、枡屋、新屋の七軒が残されている棟札に既に記載されている。もうこの時代には問屋業を行っており、以前からまたは以後には廻船業に乗り出していることがわかる。

- 公民館だより第170号の訂正とお詫び
- ① 7 ページ 4 段目の 2 行目 「大石伊兵衛様」を削除
  - ② 9 ページ 3 段目の 3 行目 サクラ材 ↓ サワラ材
  - ③ 9 ページ 4 段目の 17 行目 榎田榮二様 ↓ 升田榮二様
- お詫びして訂正します。

### 編集後記

三寒四温の日が続いています。本格的な春になるにはもう少しかかりそうです。4月になれば由良の里を桜の花が美しく彩ります。石浦のみじ公園は紅葉だけではなく桜の樹も多く植えられていて花見に良いところです。私は昨年の紅葉の見ごろに2回もみじ公園に出かけ、もみじ公園の紅葉について再発見をしました。もみじ公園を上の方まで歩いていくと紅葉の樹の多さとその美しさに見とれました。公園の真ん中あたりに紅葉の種類の説明板があり、紅葉には多くの種類があることを学習しました。また、由良川鉄橋を望むことができる場所でもあります。もみじ公園が多くなることを期待いたします。下石浦から国道を通らず市道(土道)を通ってもみじ公園までは良いウォーキングコースです。

千坂